

3. 敬老の日にちなんだ住宅用火災警報器の配付・取付モデル事業の実施について

敬老の日にちなんだ住宅用火災警報器の配付・取付モデル事業の実施について



住宅用火災警報器の普及・啓発活動の一環として、総務省消防庁と（社）全国消防機器協会の「社会貢献委員会」が連携して行う「住宅用火災警報器の配付・取付モデル事業」が、9月20日の敬老の日にモデル事業に選定された各地区（東京都、名古屋市、金沢市）で実施されました。



モデル地区のうち、名古屋市においては、区政協力委員長、消防団長、婦人消防クラブ員、民生委員などが市内の一人暮らしの高齢者世帯を訪問し、住宅用火災警報器の取付けとその取扱い方法の説明を行いました。



また、住宅用火災警報器のそばには、火災で警報が鳴った場合や、日常の点検、故障時の対応方法がすぐに分かるように消防局が作成したA4サイズの説明書も同時に取り付けました。



[▲ このページの上に戻る](#)

目次

- [1. 平成16年秋季全国火災予防運動実施について](#)
- [2. 婦人防火クラブ活動への理解](#)
- [3. 敬老の日にちなんだ住宅用火災警報器の配付・取付モデル事業の実施について](#)
- [4. 平成16年\(1月～6月\)における火災概要\(概数\)](#)
- [5. 消防殉職者慰霊祭の実施](#)
- [6. 第1回甲種防火管理再講習等のあり方に係る委員会の開催](#)
- [7. 地方からの便り](#)
- [8. あなたも危険物取扱者・消防設備士に](#)
- [9. 日本防火協会からのお知らせ](#)